

【冬期間における水抜き方法】

県営北野アパート 2号棟身障者室

冬期間、水道管の凍結のおそれがある場合や長期間不在にする場合に行ってください。

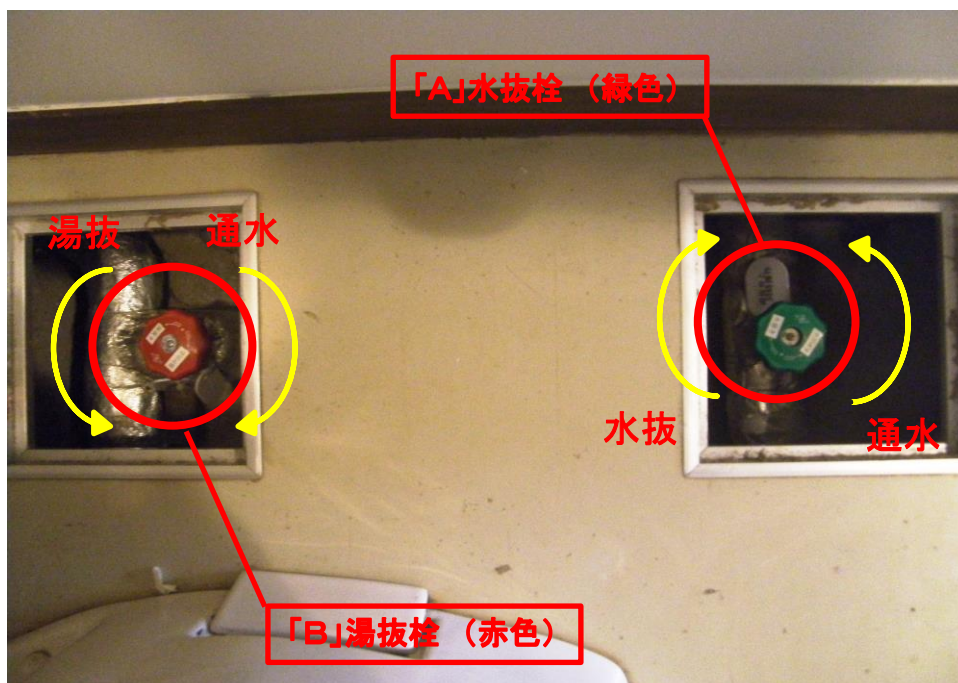
・水抜き手順

- ①「A」の水抜き栓を「時計回り」に止まるまで回して下さい。
室内の給水が止まり、水が抜け始めます。
- ②「B」の湯抜き栓を「反時計回り」に止まるまで回して下さい。
室内の給湯が抜け始めます。
- ③各蛇口を開け水が出なければ完了です。
・トイレは一度流してタンク内を空にして下さい。
・洗濯機に接続の給水ホースは一度取外して水抜きを行い、水抜き完了後に復旧して下さい。
また、水抜き後の洗濯水栓(蛇口)は**必ず閉めて**下さい。

・通水手順

- ①各蛇口を閉めてください。
- ②「B」の湯抜き栓を「時計回り」に止まるまで回して下さい。
- ③「A」の水抜き栓を「反時計回り」に止まるまで回して下さい。
- ④各蛇口をゆっくり開き、水道管内の空気が抜け終わったら閉じて下さい。
(いきなり蛇口を開くと水と空気が飛び散る場合があります。)

※水抜き栓・湯抜き栓のハンドル操作は「全開・全閉」として下さい。
中途半端な状態での開閉操作は、漏水の原因となります。



給湯器の凍結防止について

お住まいのお部屋には、給湯器が設置されております。凍結による故障は自己負担となりますので、先の水抜き操作に加え、以下のことをお守りください。

- ① 冬期間中は、長期不在の場合も、宅内の契約ブレーカーを切らないでください。
また、分電盤内に給湯器及び凍結防止ヒーターの表示があるブレーカーは、絶対に切らないでください。
 - ② パイプシャフト（水道メーターがあるところ）に、凍結防止ヒーターがある場合は、コンセントが差し込まれているか確認し、抜けている場合は差し込んでください。
 - ③ 給湯器のコンセントも抜かないでください。（給湯器本体のヒーターが作動するため）
-
- その他詳細については、各取扱い説明書をご確認ください。
 - 電力の契約解除などを行う際には、事前に住宅センターにもお知らせください。